

## 事業の効果

- ◎踏切がなくなります。これにより踏切事故、踏切遮断による交通渋滞の解消及びこれに起因する騒音・大気汚染等の軽減が図れます。
- ◎街の分断が解消され、市街地の一体化が図れます。
- ◎新たに生み出される高架下空間の有効利用が図れます。
- ◎区画整理や街路整備とあわせ、総合的なまちづくりのために役立ちます。

### ●踏切による交通渋滞を解消

〔事業前〕



愛宕駅付近

〔事業後の事例〕



### ●高架下の有効利用例

〔商業施設〕



〔駐車場〕

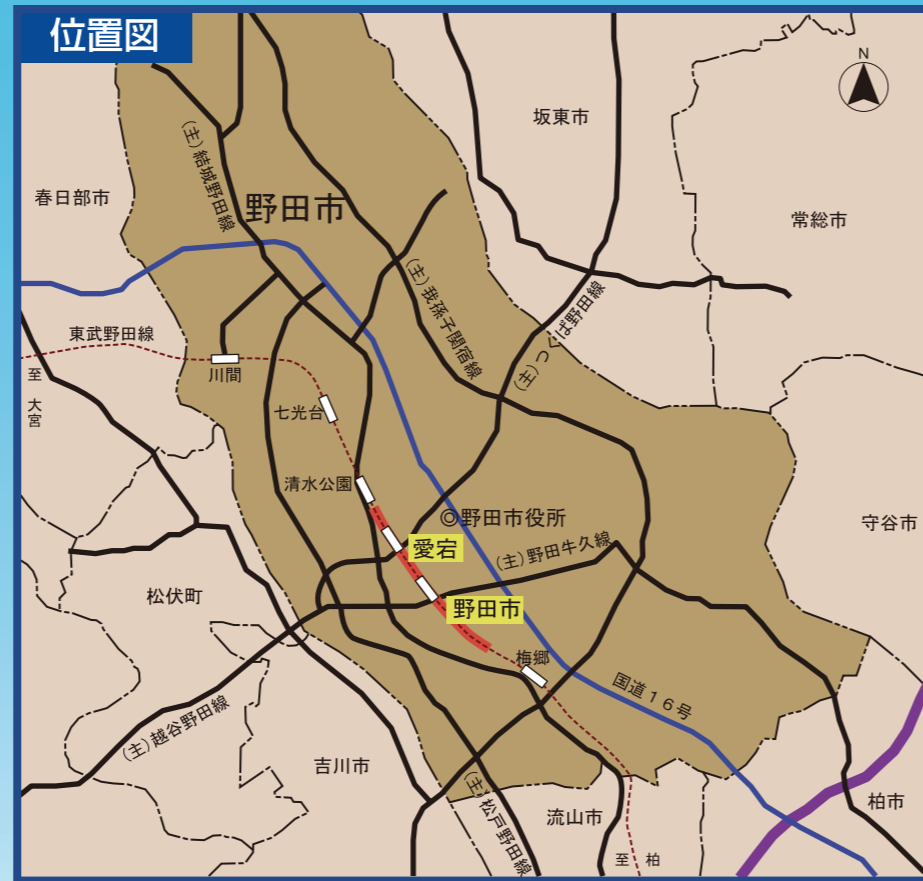


### ●駅のバリアフリー化

〔エレベーター〕



〔多機能トイレ〕



本事業及びこのパンフレットに関するお問い合わせは下記にお願いします。

千葉県県土整備部 道路整備課	TEL: 043-223-3189
千葉県柏土木事務所	TEL: 04-7167-1218
野田市建設局 都市部 都市整備課	TEL: 04-7125-1111(代)
東武鉄道株式会社 鉄道事業本部 改良工事部	TEL: 03-5962-2484

## 野田都市計画都市高速鉄道 東武野田線(野田市) 連続立体交差事業



※この図はイメージです。

千葉県  
野田市  
東武鉄道株式会社

## 事業のあらまし

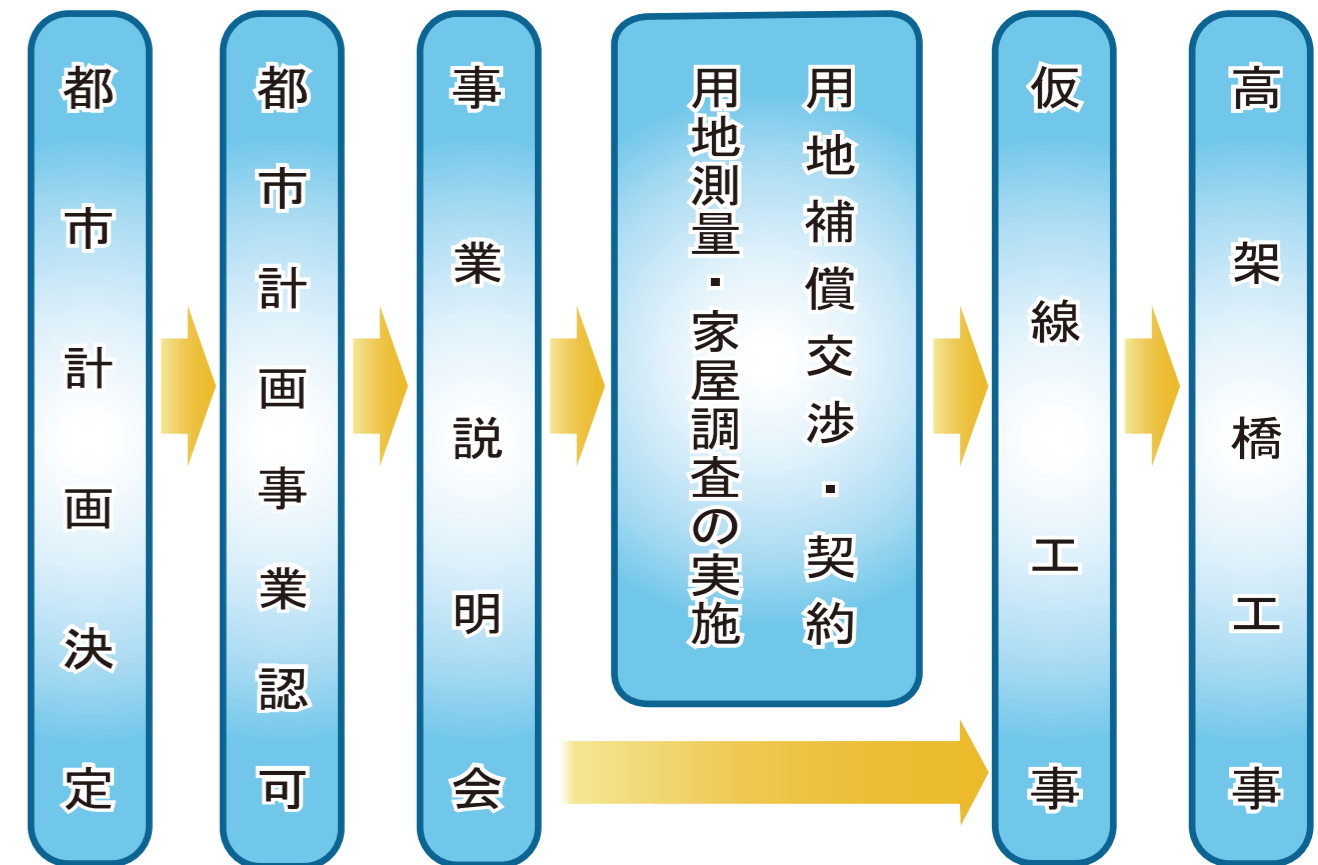
千葉県、野田市、東武鉄道(株)では、東武野田線の清水公園駅～梅郷駅間の連続立体交差事業を行います。

この事業は、東武野田線の清水公園駅南側から都市計画道路中根山崎線北側にかけて約2.9kmを高架化し、既存の11箇所の踏切を除却するものです。

この事業が完成しますと、踏切による事故や交通渋滞の解消及び消防・救急活動の迅速化等をはじめとして、駅前広場の整備や周辺市街地整備などの事業とあわせ、将来のまちづくりに大きく役立つものと期待されます。

本事業の実施について皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

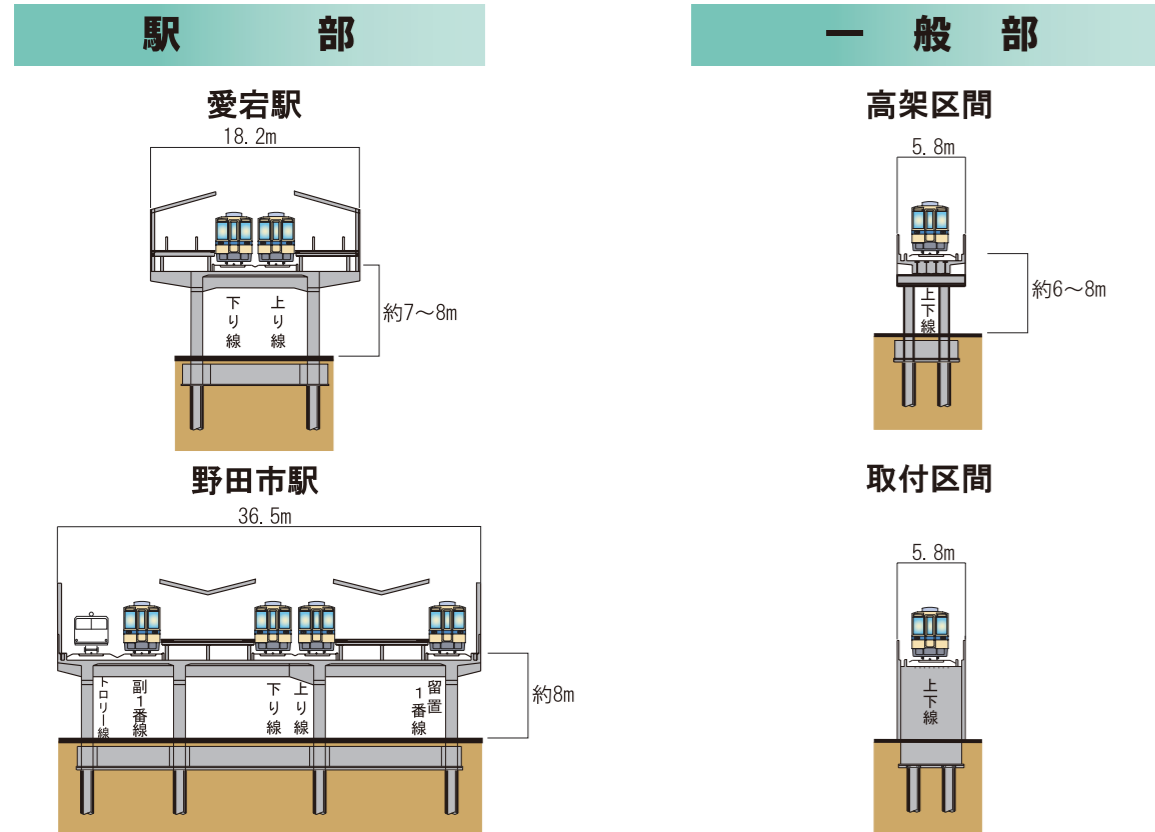
## 事業の手順



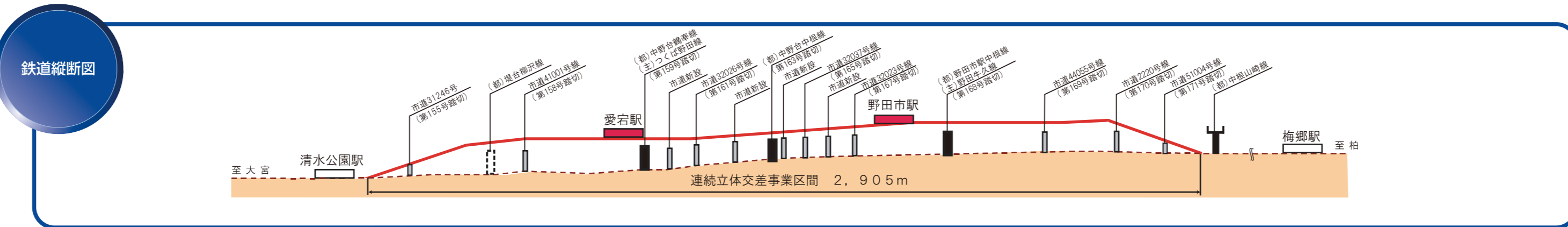
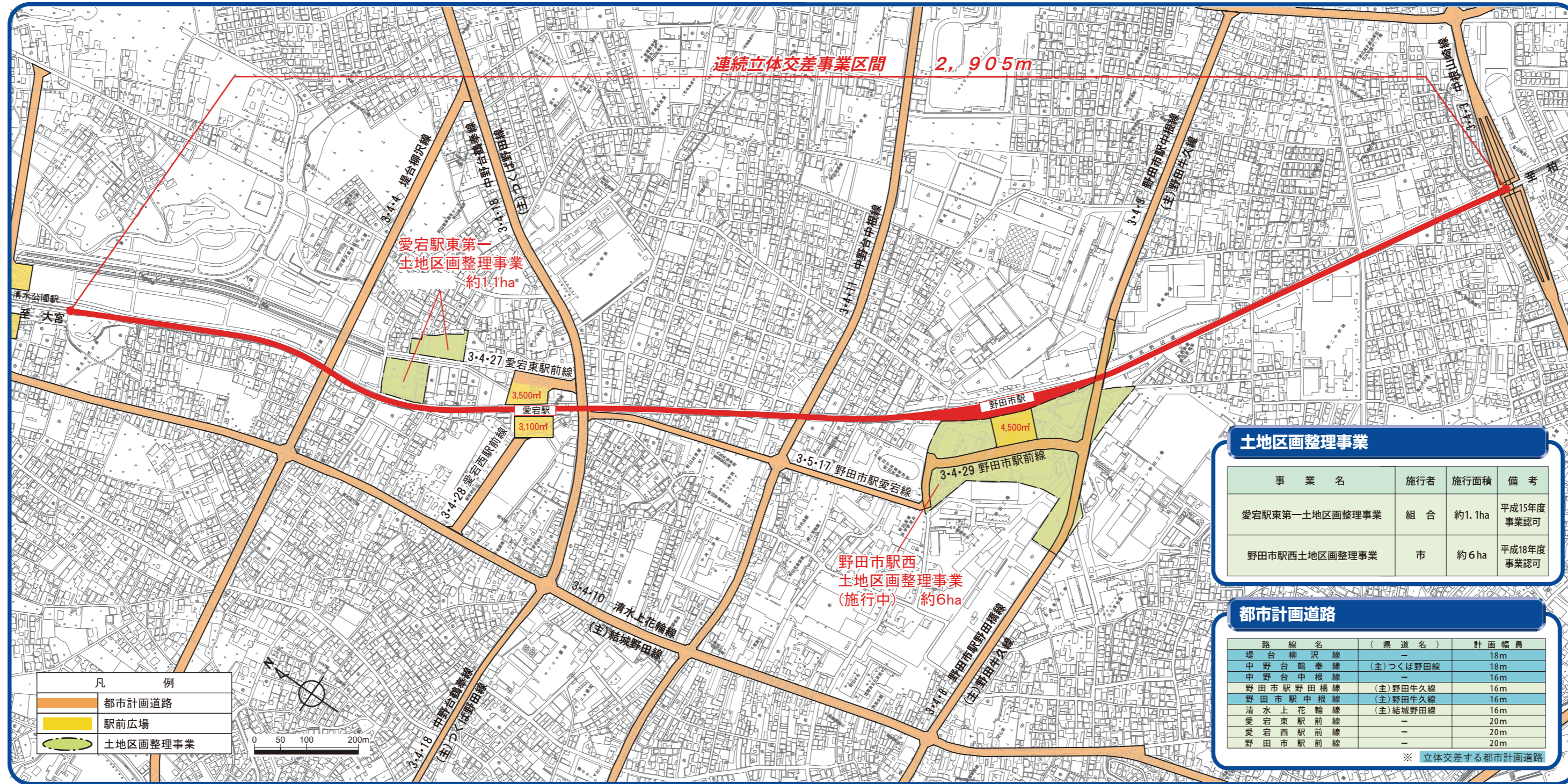
## 事業の概要

都市計画決定	平成17年8月23日
事業認可	平成20年3月31日
事業区間及び延長	起点 野田市清水公園東二丁目37番地先
	終点 野田市花井新田字三丁歩145番地先
	区間 清水公園駅～梅郷駅間 延長 2,905m
除却踏切	11箇所
立体交差する道路	16路線 うち都市計画道路4路線
駅計画	愛宕駅 相対式ホーム 延長130m 幅員2.5～5.5m×2面
	野田市駅 島式ホーム 延長130m 幅員5.0～7.9m×2面
事業予定期間	平成19年度～令和8年度
事業費	約442億円
事業主体	千葉県
事業の施行	千葉県・野田市・東武鉄道株式会社

## 一般断面図



## 東武野田線(野田市)連続立体交差事業の概要



## 施工順序

